

第75期報告書
フクダ電子株式会社
2022.03

2021年4月1日から2022年3月31日まで



医療と健康をつなぐ
テクノロジー



**FUKUDA
DENSHI**

<https://www.fukuda.co.jp/>

証券コード：6960



代表取締役会長
福田 孝太郎

代表取締役社長
白井 大治郎

目次

トップメッセージ.....	1	新製品紹介.....	9
経営方針・中期経営計画.....	4	連結財務諸表.....	11
事業紹介.....	5	会社の概況.....	13
特集.....	7	株主メモ.....	裏表紙

株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症に罹患された方、またそのご家族や関係者の皆様にお見舞い申し上げます。フクダグループにおきましては、人命を第一優先と考え、社会的責任を果たすことを念頭に置きながら、誠意をもって対応することを基本方針とし対応しております。一日も早い、新型コロナウイルス感染症の終息と、皆様のご健康を心よりお祈り申し上げます。

2022年6月

経営理念

社会的使命に徹し、
ME機器の開発を通じて、
医学の進歩に寄与する

Q 当期の業績についてご説明ください。

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により厳しい状況にあり、先行きについても国際情勢を受けた資源価格の高騰等により不透明な状況が続いています。

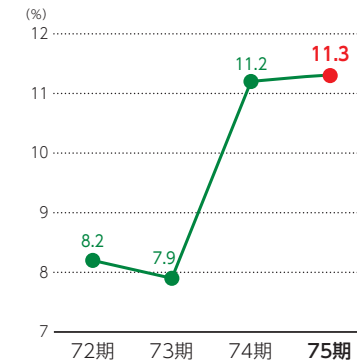
医療機器業界においては、新型コロナウイルス感染症への対応を強化しつつ、地域医療構想による医療機関の機能分化と連結を通じた効率的な医療提供体制の構築が求められています。

このような環境の中、当連結会計年度の売上高は1,320億98百万円となりました。利益につきましては、営業利益は227億8百万円（前期比14.6%増）、経常利益は234億22百万円（前期比15.6%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は162億16百万円（前期比10.2%増）となりました。

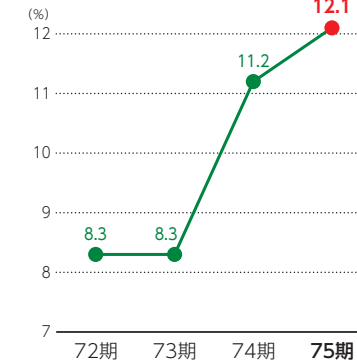
(注) 当社グループは、「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を当連結会計年度の期首から適用しており、2022年3月期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっております。これにより、売上高につきましては、対前期増減率を記載しておりませんが、営業利益以下の利益につきましては、当該会計基準等を適用したことによる数値への影響がありませんので対前期増減率を記載しております。なお、2021年3月期に、当該会計基準等を適用した場合の売上高は1,307億48百万円となり、2022年3月期売上高の対前期比は1.0%増となります。

収益性指標

ROE (自己資本当期純利益率)

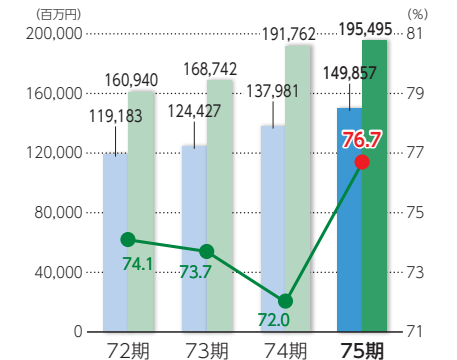


ROA (総資産経常利益率)



安全性指標

自己資本/総資産/自己資本比率



Q 利益還元についてご説明ください。

1株当たりの配当金 305 円	期末配当金：205円 (普通配当：80円 特別配当：125円)
	中間配当金：100円 (普通配当：80円 特別配当：20円)

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の最重要施策として位置づけ、必要な内部留保を図りながら企業体質を充実・強化し、競争力のある事業展開、安定的な利益還元を継続して行うことを基本方針と定めております。

当期の期末配当金につきましては、通期の親会社株主に帰属する当期純利益が2021年7月30日に公表した予測数値を上回ったことから、普通配当を80円、特別配当を125円、合計205円とさせていただきます。これにより、年間の配当金は、中間配当金100円と併せて1株につき305円となります。

Q サステナビリティへの取り組みについて教えてください。

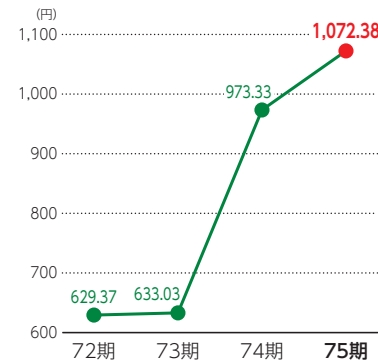
フクダグループは、「社会的使命に徹し、ME機器の開発を通じて、医学の進歩に寄与する」という企業理念の下、医療従事者や患者様に寄り添い、多くの方が健康で笑顔で活躍できる社会の実現を目指しております。

このような活動の継続には、ステークホルダーの皆様と真摯に向き合い、耳を傾け、それぞれに提供すべき価値を考えるとともに、社会から必要とされ信用される企業であり続けることが重要と考えます。

変化する医療環境においても、社員一人ひとりが共通の価値観を持ち社会からの期待に応えるべく、「お客様第一主義」の行動指針を踏まえて考動し、課題解決に貢献できる価値ある医療機器やサービスなどを提供することで、持続可能な社会の実現と、企業としての持続的成長の両立を目指してまいります。

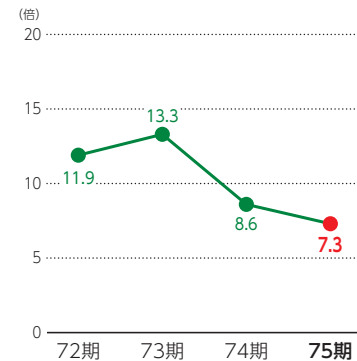
1株当たりの指標

EPS (1株当たり当期純利益)



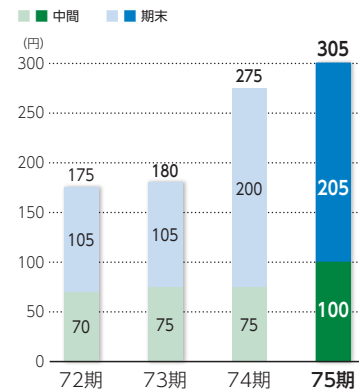
株価指標

PER (株価収益率)

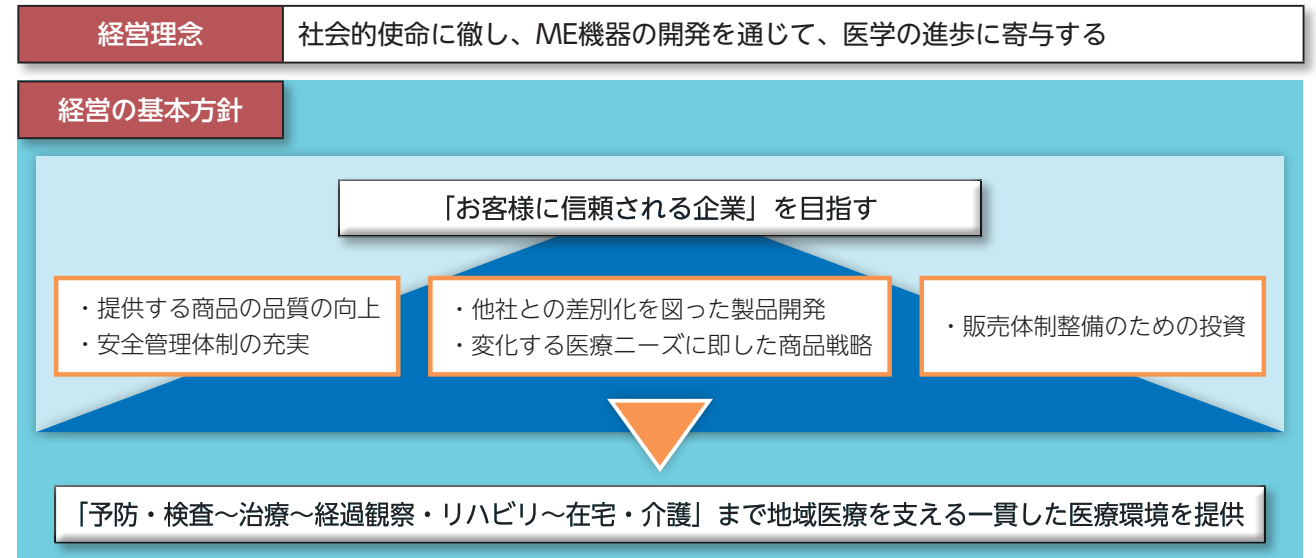


株主還元

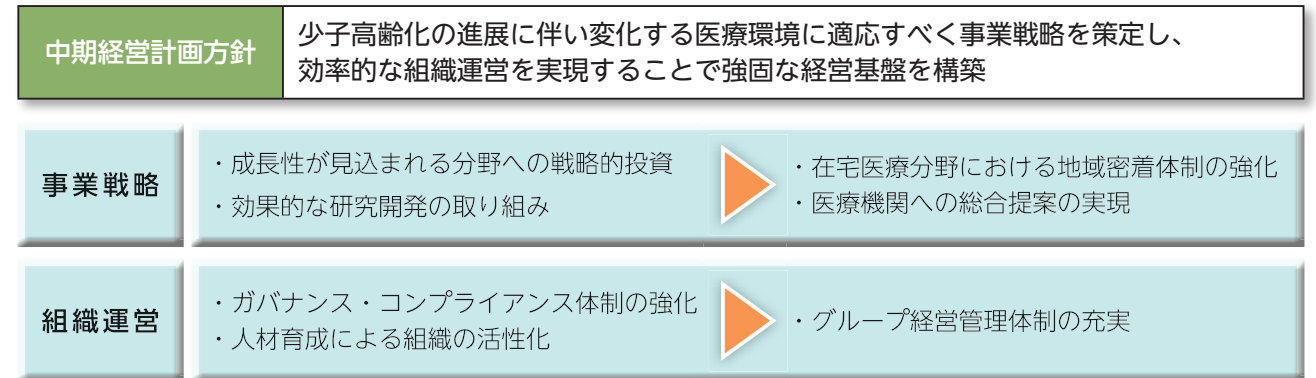
配当金



1. 経営方針



2. 中期経営計画

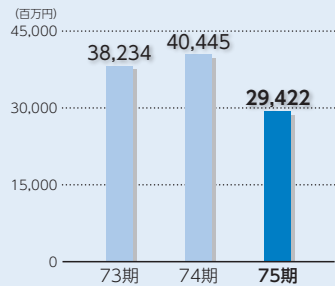


部門別概況 (2021年4月1日～2022年3月31日)

生体検査装置部門

売上高構成比
22.3%

売上高 **29,422** 百万円



[事業内容]

心電図、心音図、脈波、血圧、呼吸、臓器の動きなどの生体機能を示す物理現象を電気信号に変換し、測定記録する心電計、ポリグラフ、超音波画像診断装置などの製造・購買及び販売

[ポイント]

心電計関連の売上は伸張しましたが、大口商談が減少し、売上高は294億22百万円となりました。



血圧脈波検査装置

心電計



PTCAカテーテル



人工呼吸器

売上高構成比
41.3%

[事業内容]

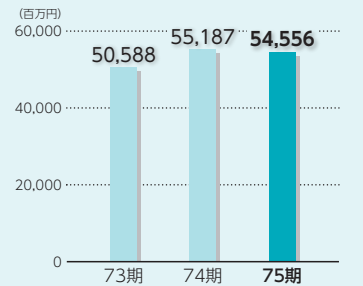
心臓や血管の治療に用いられるカテーテルをはじめ、心停止の蘇生や調律異常を治療する除細動器、ペースメーカ、人工呼吸器、在宅療養者向けのHOT(酸素吸入)、HMV(人工呼吸)、CPAP(睡眠時無呼吸症候群の治療)などの製造・購買及び販売・レンタル

[ポイント]

ペースメーカ関連製品、在宅医療向けレンタル事業の売上は伸張しましたが、人工呼吸器が減少し、売上高は545億56百万円となりました。

治療装置部門

売上高 **54,556** 百万円



第75期 売上高
132,098 百万円



[事業内容]

手術後の重症患者様、急性心疾患の患者様などについて、生体の諸機能を長時間にわたって監視する心電図モニタ、多種組合せの生体情報モニタなどの製造・購買及び販売

[ポイント]

モニタの売上高は129億14百万円となりました。

売上高 **12,914** 百万円

売上高構成比
9.8%

生体情報モニター部門



セントラルモニタ

ベッドサイドモニタ

[事業内容]

医用電子機器に用いる記録紙、電極、付属品及び部品の製造・購買及び販売

[ポイント]

消耗品等部門は、記録紙、ディスプレイ電極や各部門の器械装置に使用する消耗品や修理、保守を含みます。消耗品等部門の売上高は352億5百万円となりました。



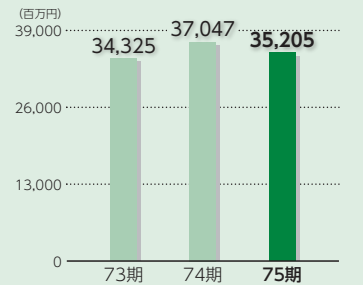
ディスプレイ電極

記録紙

売上高構成比
26.6%

売上高 **35,205** 百万円

消耗品等部門



動脈硬化症の基礎知識や検査方法のご紹介の他、動脈硬化検査ができる医療機関の検索や動脈硬化度のチェックができるウェブサイトをリニューアルしました。

動脈硬化 *net*

一般の方々を対象に動脈硬化症に関する基本情報の他、簡単にできる動脈硬化度チェックや、動脈硬化検査ができる医療機関の検索が行えます。




日本人の死因の3割は脳梗塞・心筋梗塞など、**「動脈硬化症」**が原因の疾患です。

動脈硬化症:危険度チェック

- 血圧が高め
- たばこを吸う
- 太り気味
(BMI=25以上または、
腹囲が男性85cm以上
女性90cm以上)
- 最近寝不足である
- 魚より肉をよく食べる
- アルコールを週に3日以上飲む
- 運動不足と感じている
- 普段座ってする仕事が多い
- ストレスを感じる事が多い
- 濃い味付けを好んで食べる
- いつもおなかいっぱい食べる

動脈硬化症が進行すると様々な疾患につながります。あなたは大丈夫？まずは自分のリスクをチェックしてみましょう。



一つでも当てはまる方や少しでも気になる方は是非、「 動脈硬化 *net*」で検索！

動脈硬化netはこちらからアクセス！



硬化度チェック

あなたの動脈は大丈夫？硬化度チェックを簡単にすぐに行えます。



検査方法

CAVI(キャビィ)検査、頸動脈エコー検査について紹介します。



改善・予防方法

動脈硬化症の進行をおさえるには、生活習慣病のある人はまずその治療が必要です。

多彩な機能で医療現場をサポートする 生体情報モニタが新たに登場。

一般病棟からICUなどにおいて、
有線ネットワーク・無線システムの混在する、
多様なシステム構成に対応が可能。

解析機能付きセントラルモニタ DS-1700システム

医療機器認証番号：303ADBZX00058000
販売名：ダイナスコープ 1000 シリーズ DS-1700 システム
高度管理医療機器 特定保守管理医療機器



OP室からICU、CCU、NICU等の
重症診療科まで様々な用途に柔軟に
対応することが可能。

ベッドサイドモニタ DS-1200システム

医療機器認証番号：303ADBZX00112000
販売名：ダイナスコープ 1000 シリーズ DS-1200 システム
高度管理医療機器 特定保守管理医療機器



開発担当者の声

DS-1200/DS-1700開発コンセプト

DS-1000シリーズは医療スタッフの業務支援と、患者様に提供する医療の質の向上をコンセプトに製品開発を行いました。DS-1200システム(ベッドサイドモニタ)及びDS-1700システム(セントラルモニタ)は、バイタルサインのスコアリング機能を搭載し、患者様の予期しない急変の早期発見をサポートします。また、ユニバーサルフォントの採用やユーザーインターフェースの改良により、ユーザビリティの向上を図りました。他にも様々な特徴を持った機能を搭載し、医療業務の効率化につながる製品となることを期待しています。



開発本部 山崎 健一

特徴

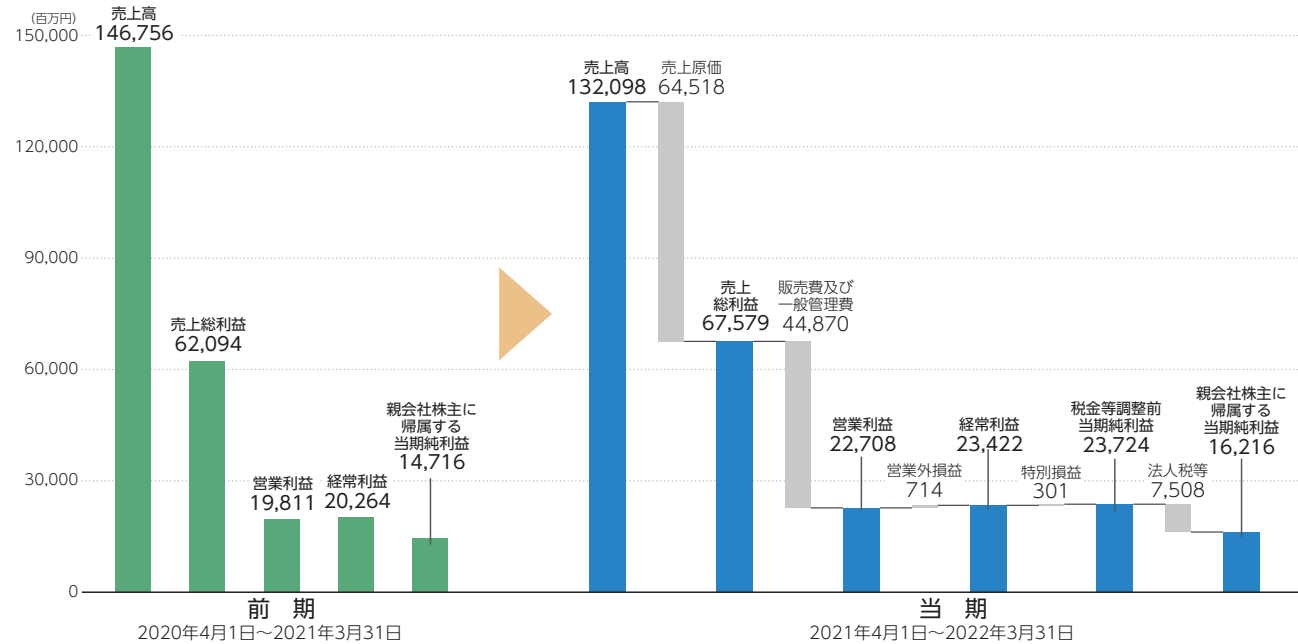
- ① 患者様急変の予兆を知らせるスコアリング機能を搭載
NEWS2及びqSOFAを標準搭載し、独自のスコアモード設定も可能とすることで、Rapid Response System(RRS：院内迅速対応システム)の発動に活用できます。
- ② フクダ電子独自のAF解析フローを搭載
心電計のフクダ電子として培ったホルター解析技術をベースとした不整脈アルゴリズムの搭載により新たにAFの検出を可能としました。
- ③ アラーム集計機能(DS-1700)によりアラームを削減
アラーム内容や発生状況の見える化によるアラーム管理を行い、アラームの無駄鳴りを防ぎ医療スタッフの業務負担を軽減します。
- ④ 昇圧測定方式によるNIBP測定が可能(DS-1200)
当社製モニタの従来機種と比較して、低加圧かつ短時間測定の実現により、患者様への負担を軽減します。
- ⑤ 軽量かつ省スペース*
筐体に関しては内部構成に工夫を凝らし、凹凸の無いシンプルで清拭性に優れた外観構造を実現するとともに軽量化を図りました。また、DS-1200では麻酔ガスモジュールやCO₂モジュールを本体に内蔵することで省スペース化を実現できます。

*当社既存製品比較

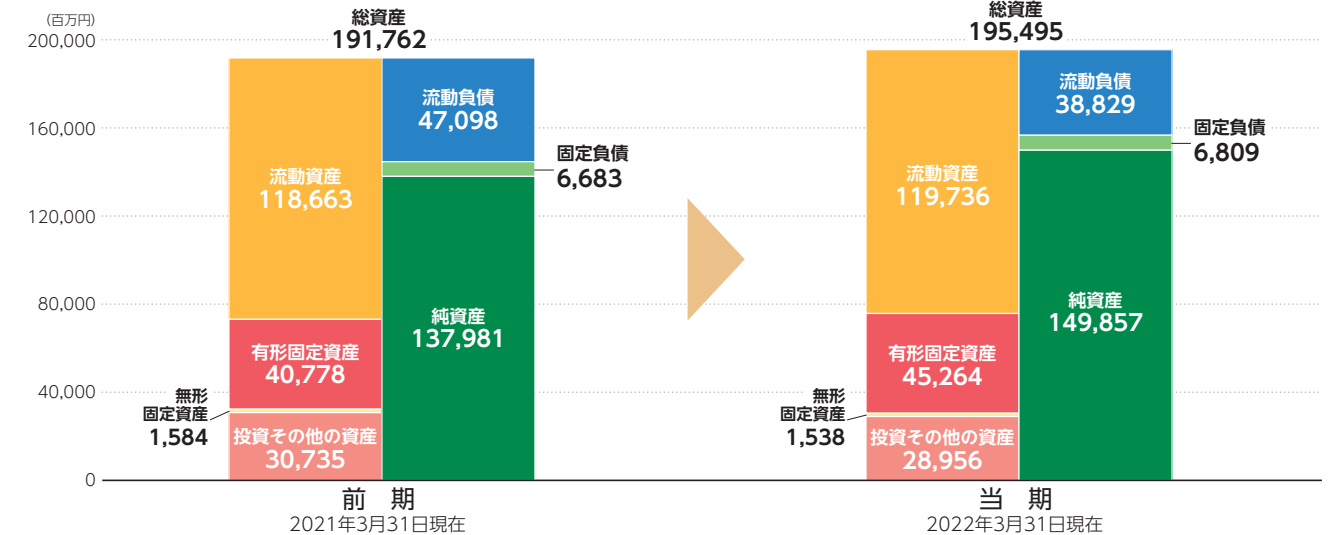


連結損益計算書の概要

※収益認識に関する会計基準を当期より適用。詳細はP2 (注) をご参照ください。

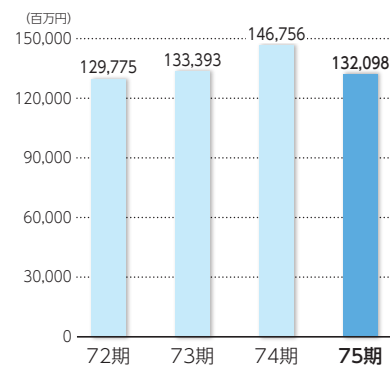


連結貸借対照表の概要

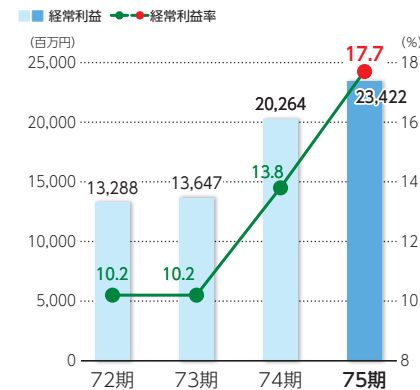


連結財務ハイライト

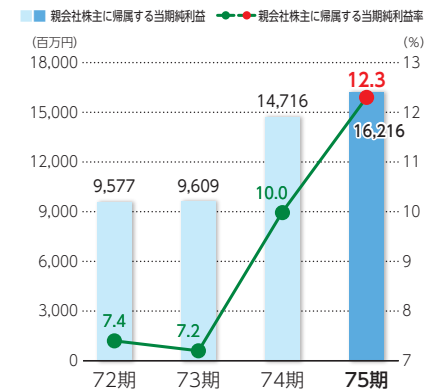
売上高



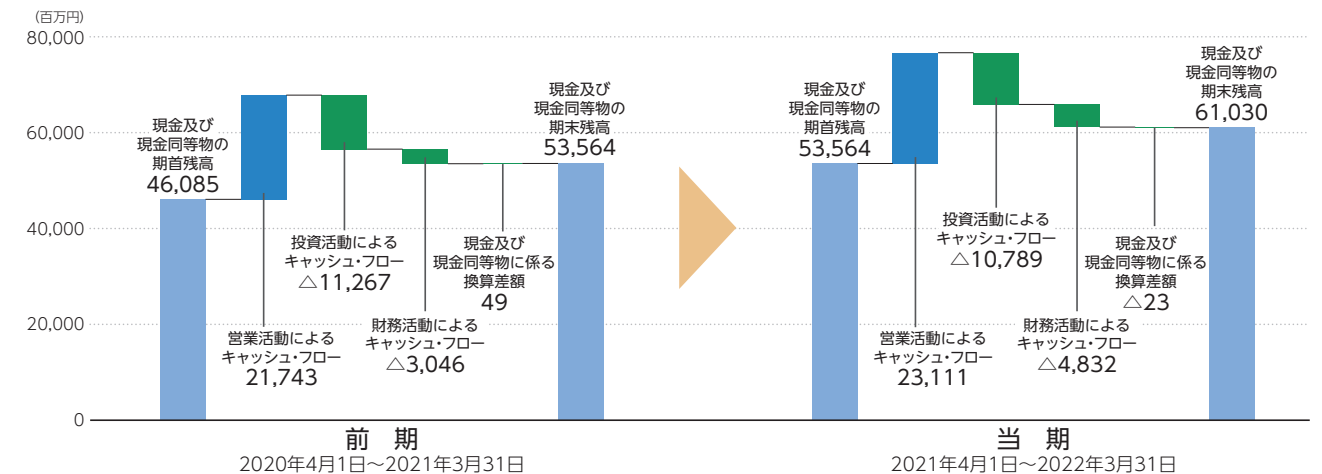
経常利益/経常利益率



親会社株主に帰属する当期純利益/親会社株主に帰属する当期純利益率



連結キャッシュ・フローの概要



詳細な財務情報は当社ホームページ「IR情報」に掲載している決算短信をご利用ください。

<https://www.fukuda.co.jp/ir/>

フクダグループ (2022年6月29日現在)

地域密着型の全国ネットワークで、よりよい製品とサービスの提供に努めております。

■フクダ電子販売 本社 23社 営業所 52 出張所 4	■フクダコーリン 本社 1社 支店 21 出張所 2
■フクダライフテック 本社 15社 営業所 78 出張所 28	全国 224 拠点

北海道・東北地区

- フクダ電子北海道販売株式会社
- フクダ電子北東北販売株式会社
- フクダ電子南東北販売株式会社
- フクダライフテック北海道株式会社
- フクダライフテック北東北株式会社
- フクダライフテック南東北株式会社

関東地区

- フクダ電子北関東販売株式会社
- フクダ電子西関東販売株式会社
- フクダ電子南関東販売株式会社
- フクダ電子東京販売株式会社
- フクダ電子東京中央販売株式会社
- フクダ電子東京西販売株式会社
- フクダ電子神奈川販売株式会社
- フクダライフテック関東株式会社
- フクダライフテック常葉株式会社
- フクダライフテック東京株式会社
- フクダライフテック横浜株式会社

その他グループ

- フクダライフテック株式会社
- フクダメディカルソリューション株式会社
- アトミック産業株式会社
- フクダコーリン株式会社
- フクダ電子ファインテック仙台株式会社
- 株式会社フクダ物流センター
- フクダ電子技術サービス株式会社
- FUKUDA DENSHI USA, Inc.
- 北京福田電子医療仪器有限公司
- FUKUDA DENSHI UK LTD

中国・四国地区

- フクダ電子岡山販売株式会社
- フクダ電子広島販売株式会社
- フクダ電子四国販売株式会社
- フクダライフテック中国株式会社
- フクダライフテック四国株式会社

九州・沖縄地区

- フクダ電子西部北販売株式会社
- フクダ電子西部南販売株式会社
- フクダライフテック九州株式会社

北陸・中部・東海地区

- フクダ電子新潟販売株式会社
- フクダ電子北陸販売株式会社
- フクダ電子長野販売株式会社
- フクダ電子中部販売株式会社
- フクダ電子三岐販売株式会社
- フクダライフテック北信越株式会社
- フクダライフテック中部株式会社

近畿地区

- フクダ電子京滋販売株式会社
- フクダ電子近畿販売株式会社
- フクダ電子兵庫販売株式会社
- フクダライフテック京滋株式会社
- フクダライフテック関西株式会社
- フクダライフテック兵庫株式会社

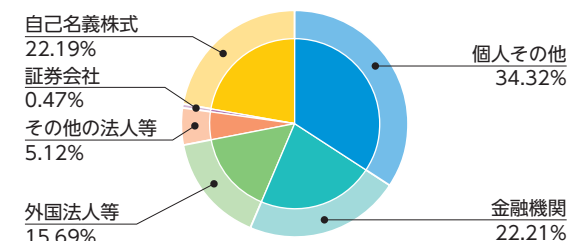
会社の概況 (2022年6月29日現在)

商号	フクダ電子株式会社
設立	1948年(昭和23年)7月6日
資本金	46億2,160万円
事業内容	医用電子機器の開発・製造・販売及び輸出入
本店所在地	〒113-8483 東京都文京区本郷三丁目39番4号
主な取引銀行	株式会社きらぼし銀行 株式会社三菱UFJ銀行 株式会社みずほ銀行 株式会社北陸銀行 株式会社七十七銀行 株式会社商工組合中央金庫 みずほ信託銀行株式会社

株式の状況 (2022年3月31日現在)

発行可能株式総数	78,000,000株
発行済株式の総数	19,588,000株
株主数	2,962名

所有者別分布状況 (2022年3月31日現在)



取締役及び監査役 (2022年6月29日現在)

代表取締役会長	福田 孝太郎
代表取締役社長	白井 大治郎
取締役	福田 修一
取締役	小川 治男
取締役	玄地 一男
取締役	久野 直樹
社外取締役	杉山 昌明
社外取締役	佐藤 幸雄
社外取締役	福田 紀之
社外取締役	古屋 一樹
常勤監査役	中川 行雄
監査役	太田 垣吉
社外監査役	後藤 啓二
社外監査役	廣江 昇

大株主 (2022年3月31日現在)

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
福田 孝太郎	3,320	21.78
日本生命保険相互会社	752	4.94
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 きらぼし銀行口 再信託受託者 株式会社日本カストディ銀行	695	4.56
ピービーエイチフォーフィデリティロープライズストック ファンド(プリンシパル オールセクター サポートフォリオ)	691	4.54
株式会社三菱UFJ銀行	677	4.45
福田 礼子	644	4.23
株式会社みずほ銀行	521	3.42
株式会社北陸銀行	500	3.28
ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー 505224	440	2.89
福田 百合子	367	2.41

(注) 1 当社は自己株式を4,347千株保有しておりますが、上記大株主からは除いております。
(注) 2 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

◆株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日 そのほか取締役会の決議で定められた日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社
事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
郵便物送付/ 電話お問い合わせ先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL.0120-288-324 (フリーダイヤル)
公告方法	当社ホームページに掲載する。(電子公告) < https://www.fukuda.co.jp/ >
上場証券取引所	東京証券取引所 (スタンダード市場)

◆株式事務に関するご案内

●証券会社でお取引をされている株主様

お手続き お問い合わせ先	お取引のある証券会社
お手続き内容	住所変更、単元未満株式の買取・買増請求、配当金受取り方法のご指定、相続に伴うお手続き等

●特別口座に記録されている株主様

特別口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社
各種お問い合わせ 及び郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 TEL.0120-782-031 (フリーダイヤル)
お手続き内容	住所変更、単元未満株式の買取・買増請求、配当金受取り方法のご指定、相続に伴うお手続き等
特別口座での 留意事項	①特別口座では、株式の売却はできません。売却するには、証券会社にお取引の口座を開設し株式の振替手続きを行う必要がございます。 ②株券電子化前に名義書換を失念してお手元に他人名義の株券がある場合は至急ご連絡ください。

※未払配当金の支払い、支払明細等の発行に関するお手続きはみずほ信託銀行にお問い合わせください。
なお、未払配当金のお支払いは、みずほ銀行本店及び全国各支店でもお取扱いいたします。

お手続き お問い合わせ先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL.0120-288-324 (フリーダイヤル)
-----------------	--

フクダ電子株式会社

東京都文京区本郷3-39-4 TEL.(03)3815-2121代

医療機器のフクダ電子 | 検索

UD FONT

